

平成 29 年度 清原北小学校 学校経営計画

1 教育目標

基本目標		「人間尊重の教育」を基盤に、自ら考え、正しく判断し、豊かな心をもって、たくましく生きる児童を育成する。		
具体目標		【考え深く】	【こころ豊かで】	【たくましく】
	活用期 (5・6年生)	自ら考え、工夫する子	こころ豊かで 思いやりのある子	気力と体力のある たくましい子
	基礎期 (1～4年生)	自分で考え、 学習する子	親切で 思いやりのある子	元気でがんばる子

2 学校経営の理念

【小規模特認校として、保護者や地域から信頼され、連携・協力しながら、
夢と理想をもって共に成長していく学校】

小規模特認校として、保護者・地域と共に新しい学校を創っていくことが重要である。まず、教職員が「児童と共にある教育活動」の実践を通して信頼を得て、学校が地域の核となり、保護者や地域を巻き込みながら教育環境の充実・向上に努力し、特色ある学校としての評価を高める。

3 学校経営の方針

児童・教職員・保護者・地域が互いに信頼し合い、関わり合いながら小規模特認校としての教育活動を一層充実させることを目指し、清原北小の特色ある教育活動のキーワードとして「合い言葉」及び「3つの学び」を提示する。

合言葉	夢育 Education for Dreams ～ 子どもの可能性を育み 未来を拓く 清原北小 ～		
	《1の学び》 個性を伸ばし、確かな学力を身に付けます	《2の学び》 共に生きる仲間を育てます	《3の学び》 健康な体をつくります
学校づくりの視点	〔基本方針〕 小規模特認校として、保護者や地域から信頼され、連携・協力しながら、 夢と理想をもって共に成長していく学校		
	視点① 達成感と成就感 児童一人一人が目あてをもって、生き生きと学習や活動に取組み、達成感や成就感を味わうことのできる学校	視点② 個性と認め合い 児童のよさや個性が発揮でき、お互いに認め合い、励まし合いながら伸びていこうとする気風が満ちている学校	視点③ 気力と体力 児童自らが、体力・健康・食生活の向上・安全を関連付けた望ましい生活習慣を身に付け、気力と体力が充実している学校



清原北小職員 の 《5資質》	《資質①》 児童・保護者・地域とともにある			
	《資質②》 分かる授業をする	《資質③》 健康で明るい	《資質④》 研修し協働する	《資質⑤》 信頼される

【清原地域学校園教育ビジョン】

自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて、主体的に取り組む児童生徒の育成
～ キャリア教育（生き方）を核として ～

【趣旨】

清原 5 校が連携・一貫して「学び・共に行動し・鍛える」教育実践に取り組むことにより、共通の学校経営の重点である「児童生徒の人間関係構築力」の育成を図り、相互に関わり合いながら「家庭や学校内及び地域の人々と触れ合いながら、自己の生き方を追究する活動」に取り組む。「共に学ぶこと」「共に行動すること」「共に生きること」について考えさせることにより、各校における教育

4 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

（1）学校運営

- ・ 学校が地域の核となり、「選ばれる学校」として、PTA・KASA・地域学校協議会の双方向的相互協力による教育的活動の場を充実させる。
- 清原地域学校園及び小中一貫教育への積極的な取り組みにより「学校力」の向上を図る。

（2）学習指導

- ・ 個に応じた細やかな指導により、基礎学力の定着を図る。
- 児童生徒と達成感や成就感を共有し合うことにより「学ぼうとする力」を育成する。

（3）児童指導

- ・ 集団的問題解決活動の実践により「自己実現力」を育成する。
- ・ 道德教育の充実を図り、認め合い、励まし合い、協力し合える豊かな人間関係を構築し「ともにによりよく生きようとする心」を教育活動によって育成する。

（4）健康（体力・保健・食・安全）

- ・ ≪スクスク～体力・保健・食育・安全を統合した健康指導≫及び、全児童によるランチルーム給食により、心身共に「健康な生活を創造する力」を育成する。
- 「清原地域学校園体力チェックカード」により、体力増強に取り組む。

5 学習指導、児童生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式 2～4 参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

- （1）会話科や道德を中心として、豊かな心を育てるための「実践的なコミュニケーション力」を育成する。
- （2）具体的取組（「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
 - ・ 会話科の重要なねらいであるコミュニケーション力を育成するための取組
 - ◇ 地域の素材を生かした全校劇≪船頭物語 2017≫の制作
 - ◇ 本校で歌い継がれている「鬼怒の船頭唄」をモチーフにした表現活動

7 本市の重点施策・事業と関連する取組

- （1）地域とともにある学校づくり
 - ① 小規模特認校として、「選んでもらえる学校」を地域とともにつくりあげる。
 - ② ・「4 船頭プログラム」と「連携プログラム」の実践
 - ・ 児童が地域を学ぶ授業を重視し、教材開発や資料収集・保管整備等に力を注ぐ。
- （2）小中一貫教育・地域学校園
 - ① 共通の学校経営の重点である「児童生徒の人間関係構築力」の育成を図り、相互に関わり合いながら「共に学ぶこと」「共に行動すること」「共に生きること」について考えさせる。
 - ② ・清原地域学校園教育ビジョンに基づき、4 部会の活動の充実を図る。
 - ・ 乗入れ授業の見直し（教科・内容等）
 - ・ 授業研究会の充実（学校園内 5 校）
 - ・ 小 6 生の中学校訪問を重視し、内容を改善する。
 - ・ 学校園一斉あいさつ運動の充実 等